

教育コース通信 2020 (NO.2)

愛知県立豊橋南高等学校 教育コース

ディベート (EDU2)

令和2年7月8日(水)教育探究の時間で教育コース2年生がディベート大会を行いました。約1か月間準備をし、本番に臨みました。「部活動は学校で教員の指導のもと行うべきか」をテーマに肯定派、否定派に分かれて実施しました。生徒たちは各自で調べてきた根拠を元に論理的に考え、発表することができました。



愛知教育大学講義 (EDU1, EDU3)

令和2年7月20日(月)愛知教育大学理事・副学長 杉浦慶一郎様にお越しいただき、教育コース3年生に「教育職に求められる力と大学入試改革」について講義をしていただきました。3年生は受験を控え、熱心に耳を傾けました。教育職に求められる資質について考え、発表し、意見を共有しました。また、教育コース1年生にも教育入門の授業として「愛知教育大学での学びと教育職」について講義をしていただきました。



愛知大学講義 (EDU1)

令和2年7月20日(月)教育入門の授業にて愛知大学講義が行われました。講師は新井野洋一先生で「学校と地域のつながり」について学びました。社会には、個人、中間集団、大きな集団(国など)の3つのレベルの集団があるが、新型コロナの感染拡大によって個人と大きな集団がオンラインで直接結びつき、中間集団の在り方が問われていること、大学での学びは正解のない問題を追求するもので、高校ではそのための基礎力をつける必要があることをお話していただきました。それを受けて生徒たちは、中間集団の価値とは何かについてグループで考えを深めました。



ERP 個人研究 (EDU3)

令和2年7月15日(水)教育コース3年生が取り組んでいるERP個人研究は、各生徒が自ら問いを設定し、研究活動を行っています。本来は愛知教育大学へ行き、大学の先生からアドバイスをいただくことになっていましたが、新型コロナウイルス対策としてZoomを使った意見交換となりました。大学の先生からの違った視点からの指摘に生徒たちは大いに学び、刺激を受けました。生徒たちは夏休みを利用して、各自で設定した問いに対して、調査・考察をしていきます。

